

## ■ 3学期を充実させよう！

1月9日(木)から3学期がスタートしましたが、みなさん、ペースをつかんで順調に生活を送っていますか？ 3学期は最も短い期間になりますが、1年のまとめの時期でもあります。少しでも充実するように、気持ちを引き締めていきましょう。



2月14日(金)には、2年生を対象に聖賢堂でリクルートの進路講演会が予定されていますが、学年を問わず、少しずつ「進路」に対しても意識を高めていくようにしましょう。今度のリクルートの講演会では「学校研究」に重点を置いて作業を進めてもらう予定です。春休み中にオープンキャンパスを開催する大学、短大、専門学校も多くありますので、できるだけ多く参加して情報をつかみ進路活動に活かしていけるようにしましょう。

## ■ 3年生の学年末考査について

1月29日(水)・30日(木)と、3年生の学年末考査が実施されます(※特進コース等、大学等の一般受験を控えている生徒を除く)。高校最後の定期考査になります。大部分の生徒の進路が決定し、気が緩んでいる人もいることと思いますが、「これまでのがんばりは何だったの？」という結果にならないように気をつけましょう。進学希望者にとっては、高校在学中の学習は進学先での基礎基本になりますので、最後の最後までしっかり準備して試験に臨んでほしいと思います。就職希望者も、内定企業に「残りの高校生活を少しでも充実させる」と誓っています。その言葉通りの結果となりますように。



## ■ 大学入学共通テストについて

1月18日(土)～19日(日)に大学入学共通テストが実施され、本校の3年生も受験してきました。今後、学校としても、各教科で問題を分析して生徒諸君に対策方法などを提示していく予定です。さらに、受験雑誌等でも各予備校の先生による分析が掲載されていくことになるかと思っています。1・2年生のみなさんは日頃の学習にしっかりと取り組むことはもちろん、そういった情報も収集して効率的に学習を進めていくことが受験対策としては大事になっていきます。その点も念頭に入れて、少しずつコツコツと進めていきましょう。



## ■合格体験記

3年生の合格体験記です。今回は神田外語大学に合格した鈴木歌さん（3年1組）とスパリゾートハワイアンズに内定している石井聖君（3年6組）です。ぜひ参考にしてください。

【合格体験記】 鈴木 歌さん（3年1組）

神田外語大学外国語学部アジア言語学科中国語専攻  
（総合型）

私は神田外語大学外国語学部アジア言語学科中国語専攻を志望しました。試験内容は、英語テスト（文法15分・リスニング30分）とプレゼンテーション10分間、質疑応答・面接15分間でした。英語テストのレベルは、英検準2級～2級程度です。私はテストに向けて、ホームページに載っていた過去問を何度も解き直し勉強しました。特にリスニングに力を入れました。過去問が一般試験のもので、実際にテストを受けたときにはペースが遅く感じました。

プレゼンテーションは発表の練習も大変でしたが、私が一番大変だったと感じたのは事前に提出する資料の作成でした。志望理由書と同時にプレゼンテーションの概要もまとめる必要がありました。文字数も多かったので準備するのに苦戦しました。また、パワーポイントも作成し、事前に送る必要があったのですが、送ったら発表まで変更することができないので、何度も見返したうえで送りました。事前に送っている分、大学の先生がしっかり読んでいて、質疑応答の時に資料の中からも質問されました。面接官は2人で、1人は日本人の先生で、もう1人は中国人の先生でした。中国人の方がいたので、中国についての質問で間違ったことを言わないように気をつけようととても緊張しました。プレゼンテーションの発表は、先生方の力を借り、何度も練習したので悔いなくできました。いろいろな先生にお願いし、突っ込まれそうなところを教えてもらいながら練習するのが大事だと思います。

私は志望する大学を決めたのが遅かったため、準備もギリギリになってしまいました。事前に提出する資料も、もっと時間をかけ、ていねいに仕上げたかったし、中国についての知識もしっかりと身につけたうえで質疑応答・面接に臨みたかったといくつか後悔があります。この受験を通して、事前準備がとても重要だということ、早めの行動が大切だということを学ぶことができました。後輩の皆さんも頑張ってください。



【合格体験記】 石井 聖君 (3年6組)  
スパリゾートハワイアンズ内定

私がスパリゾートハワイアンズに就職したいと思ったきっかけは、以前にスパリゾートハワイアンズで食べた料理がとても美味しく、私もたくさんの人を笑顔にできるような料理を提供したいと思ったからです。



私はスパリゾートハワイアンズを受験する前に取り組んだことは、先生方から入社試験対策として配付していただいたプリントと面接練習でした。対策プリントは、国語、数学、英語、社会、理科の5教科分をやりました。試験に臨む前にも対策プリントを見返してよく復習しました。「これだけやったのだから大丈夫」と自信を持って試験に臨めたように思います。

面接練習は、特に進路指導部の先生にお願いして練習しました。入室や退室の際の礼儀作法の確認や面接官の質問に対しての受け答えなどについて重点的に練習しました。面接本番の前は、何を質問されてもいいように紙に書いてまとめておいたものを何度も見返し、特に注意されたり指摘されたりしたことは本番で繰り返さないように意識して確認しました。

その結果、スパリゾートハワイアンズに合格することができました。「合格は厳しいかもしれない」と思っていただけに、合格した時にはとてもうれしかったです。スパリゾートハワイアンズに入社した後は、スパリゾートハワイアンズに来てくださるお客様に喜んでいただける料理を提供できるように、先輩方から色々ご指導いただき取り組んでいきたいと思っています。少しでも早く、自分自身でお客様に美味しい料理を提供できる調理師になれるよう日々精進していきたいと思っています。

## ■ 日本学生支援機構・奨学金の結果通知について

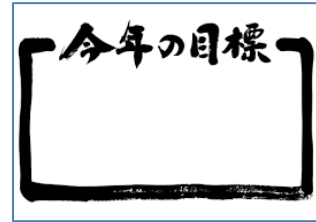
3年生で日本学生支援機構の奨学金の予約採用を申し込んだ生徒について、結果通知が12月に届き、1月初めまでに全員に配付しました。もし、7月までに申し込んだにもかかわらず、結果通知をまだ受け取っていないという生徒がいましたら、進路指導部に問い合わせてください。



結果通知を受け取った生徒については、進学を決定した学校への入学手続きの際に、結果通知の内容にしたがって手続きを行わないと申し込んだことにはなりませんので、十分に注意してください。結果通知を渡すところまでが学校の仕事になりますので、不明な点がある場合には直接、日本学生支援機構にお問い合わせください。

## ■ 100 の目標を立てましたか？

令和7年がスタートして、3週間近くになりますが、年頭にあたって、みなさんはどのような目標を立てましたか？ 始業式の際に、教務部の福原秀明先生や講話を担当した星祐子先生から「目標を持って生活してください」との話がありました。特に星先生からは「ここ数年は年頭に100個の目標を立てるようにしている。何でも良いので、みなさんも・・・」とのことでしたが、早速、実践してみた人はいますか？



100個の目標は学習面や生活面、部活動などに限らず、「〇〇を食べたい」とか「□□に行きたい」など何でも良いとのことでした。何でも良いとしても、100個も目標が思い浮かばなかったという人は多いのかもしれませんが、難しく考える必要はないのかもしれませんが、やはり普段から考えていないと100個は厳しいかもしれませんね。

筆者は特に年頭に「今年は△△したい」などの目標は立てませんでした。これまで普段の生活の中で、テレビ番組等で何か気になる食べ物や観光施設などの情報を得たりすると、必ずスマホやパソコンに入力しておき、実際にその地域を訪ねるとなったときに（行ってみるかどうか）参考材料にしたり、足を運んだりするようにしています。本なども気になったものはメモしておき、購入したり図書館で探したりして読むようにしています。

ただし、「□□に行きたい」と思っても、とても遠かったり外国だったりするとなかなか簡単には実現しないことがあります。本にしても、11月に亡くなった筆者の母親は図書館から本を借りてきて、3日に1冊くらいのペースで年間に少なくとも100冊以上は70代以降になっても読んでいたようですが、筆者はなかなかそこまでの時間がないため、「今度読もう」で終わってしまっている本がかなりあります。それでも、本を手にとって読み始め、軌道に乗出すとかなりのペースで読んだりすることもあるのですが、筆者の場合には若干の波があり、すごく読む時期とほとんど読まない時期があります。現時点で、今すぐにも読みたい本が数十冊はあり、読んでも追いつかなく国の国債の返済のようなことが筆者の中で起こっています。

年間を通して100個の目標を立てて達成させるというのはなかなか厳しい数字ではありますが、本当に小さなことで構いませんので、今からでも目標を立ててみてはどうでしょうか？ 小さなことでも、実際に行きたいと思っていたところに行ってみたり、気になっていたものを食べられたりすると充実感を覚えたりするものです。もちろん、思っていたものと異なりガッカリするケースもあるのでありますが、「それも経験」と受けとめ、自分自身がステップアップしていくための糧にすれば良いと思います。まずは目標の設定を！！

文責：清水聖（進路指導主事）